

# 令和3年度 作物栽培管理情報 号外

令和3年8月発行  
大分県中部振興局 集落営農・水田畑地化班

## ○水害後の水稲の管理について

### ① 畦畔からの漏水が心配される場合

畦波板を設置し、漏水を少しでも防ぎましょう。

### ② 土砂や汚濁水で冠水した場合

排水を行い、葉先だけでも水面に出しましょう。

#### ・汚濁水が流入した場合

新しい水を流し込み、汚濁した水を流し出しましょう。  
可能な場合は、濁りがなくなるまで掛け流しを実施！

#### ・土砂で稲が陥没した場合

陥没場所に畦波板等を設置し土砂の拡散を防ぎましょう。  
収穫後、土砂を可能な範囲で取り除き深耕を！

**①と②の対応は早急に行いましょう！**

### ③ 被災田の今後の管理について

肥料や農薬の成分の流亡が考えられます。

- ・ **追肥** ……葉色を確認し適宜行いましょう。
- ・ **病害虫** ……白葉枯病やウンカ類の発生が予想されます。  
発生を確認した場合は、防除を行いましょう。
- ・ **雑草** ……後発の雑草が発生しやすくなります。  
水管理等を丁寧に行いましょう!!

## ○いもち病の注意報について

大分県農林水産研究指導センターから、8月10日にいもち病の注意報が発表されました。

曇雨天と出穂が重なった場合には、穂いもちが多発する可能性があります。出穂前後に薬剤散布で予防を行いましょう。